

令和2年 第3回定例会

一 般 質 問

〔個人質問〕

印西市議会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	11番	浅 沼 美弥子	一問一答方式
2	9番	米 井 重 行	登壇一問一答方式
3	20番	山 田 喜代子	登壇一問一答方式
4	4番	松 本 有利子	一問一答方式
5	16番	増 田 葉 子	一問一答方式
6	19番	金 丸 和 史	一問一答方式
7	7番	小 川 利 彦	一問一答方式
8	6番	稲 葉 健	一問一答方式
9	18番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答方式
10	10番	櫻 井 正 夫	一問一答方式
11	1番	柿 原 健 一	一括方式

# 質 問 1

質問者 11番 浅沼 美弥子

1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「交付金」という）の有効活用で魅力あるまちづくり

(1) 第二次交付金限度額4億5900万円が示されたが、事業計画策定の内容について伺う

(2) 交付金を担当する内閣府は、「新しい生活様式」等への対応分については、地域の社会経済構造そのものを将来の感染リスクに対して強靱なものへと改革することを推進する観点から、新たな日常に対応した、①社会的な環境の整備、②新たな暮らしのスタイルの確立③新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進等に積極的に取り組むことを期待し、重点政策として20分野を「地域未来構想20」として発表した。さらに、自治体と、各分野の専門家、関係省庁をマッチングして事業の実施を加速させるため「地域未来構想20オープンラボ」を設置し、かつてない取り組みを進めている。オープンラボへの登録はこれまで175自治体と713の専門家や企業から応募があった。千葉県内では市川市、白井市、横芝光町、大多喜町の2市2町が登録した。コロナ禍だからこそできるまちづくりの大きな変革のチャンス到来ととらえ、印西市の明るい未来を拓く知恵を発揮してもらいたい。

「地域未来構想20オープンラボ」についての当市の対応状況、今後の取り組みについて伺う

2 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る費用の設計変更時の対応について  
国土交通省は、本年4月20日「工事及び業務における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の徹底について」を、4月22日には「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る費用の設計変更時における積算上の対応について」を事務連絡として関係部署に発出している。前者には、感染拡大防止対策の徹底、感染拡大防止対策に係る設計変更について示され、後者は、感染拡大防止対策に係る費用の取り扱い等について示されている。

(1) 2つの事務連絡は、都道府県・指定都市あてになっているが、本市での取り扱い状況について伺う

(2) 工事以外の指定管理や外部委託の業務の契約又は設計変更の状況はどうか

(3) 今後新たに発注する事業及び更新する事業に、本市として基準となる新型コロナウイルス感染拡大防止対策を設計及び契約に追加する等の対応について見解を伺う

### 3 感染症予防対策

- (1) 新型コロナウイルス感染症と類似した症状が出るインフルエンザの同時流行が懸念される今冬に備えた対策について見解を伺う
- (2) 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種促進策を検討する考えはないか
- (3) 平成29年6月議会で取り上げた带状疱疹の予防接種について、当時はなかった不活化ワクチンが今年接種可能となった。これまで接種できなかった人なども接種できる。再度助成等について検討する考えはないか
- (4) 風疹予防接種の無料受診券の利用状況等はどうか
- (5) 定期接種となっている子宮頸がんワクチンの接種状況と今後の取り組み

### 4 健康寿命の延伸

- (1) 身近な場所で歩く、体を動かす取り組みへの支援策
  - ①健康遊具の整備状況とその活用
  - ②ウォーキングマップ等のマップ活用事業の現状
  - ③ウォーキング等に利用されている県道佐原我孫子自転車道線へのアクセスには国道356号等の安全対策が不可欠。関係機関に申し入れる考えはないか
  - ④地域スポーツクラブの現状と課題
  - ⑤ウィズコロナ時代の支援のあり方について見解を伺う

### 5 人と環境にやさしいまちに

- (1) 農薬の空中散布
  - ①実施状況
  - ②今年は小中学校の夏休みが短縮となり、通学期間中の散布となったが教育委員会等ではどのような対応をされたか
  - ③健康被害等の訴えとその対応は
  - ④空中散布ができない一部地域の農業者からはどのような声があるか
  - ⑤当市の現状を踏まえ、付加価値の高い、人と環境にやさしい農業への転換を支援する考えはないか
- (2) 戸建て住宅地の庭の殺虫剤散布について
  - ①予防的散布や、集団散布についての現状はどうか
  - ②健康被害の相談はあるか
  - ③人と環境にやさしい庭木等の害虫対策を周知、推進する考えはないか
- (3) 保育園、幼稚園等で使用するワックス等について
  - ①使用の現状を把握しているか
  - ②使用する製品についての基準はあるか
  - ③シックスクール対応を周知、推進する考えはないか

# 質 問 2

質問者 9番 米 井 重 行

## 1 市内の幹線道路の整備状況

- (1) 市道00-026号線、船尾地先から戸神地先迄の進捗状況
- (2) 市道00-117号線、船尾地先から松崎地先までの区間の整備状況
- (3) 市道00-031号線、小林小学校から小林浅間地先までの道路整備  
用地の取得状況
- (4) 開発に伴い、抜け道になる近隣の住民対策

## 2 水路の整備計画

- (1) 師戸川上流水路の護岸工事

## 3 小中学校統廃合後の施設利用

- (1) 経過・現状・今後の計画

## 4 通信インフラ普及に伴う庁舎内のルール

- (1) 庁舎内での撮影

## 5 印西市のコロナスマイル

- (1) イベントの影響・今後の取り組み、成人式について

## 6 新型コロナウイルス対策

- (1) 感染防止対策事業所登録制度

# 質 問 3

質問者 20番 山田喜代子

## 1 新型コロナ対策について

(1) 新型コロナウイルスの感染急拡大は、きわめて憂慮すべき事態となっている。この拡大を抑止するにはPCR等検査を大規模に実施し陽性者を隔離・保護する取り組みが必要だ。その為にも

- ①感染震源地（エピセンター）を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤所の在勤者の全体に対してPCR等検査を実施すること
- ②地域ごとの感染状態の情報を市民に開示すること
- ③福祉施設等、又、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員、出入り業者への定期的なPCR等検査を行うこと。必要に応じて施設利用者全体を対象にした検査を行うこと
- ④検査によって明らかとなった陽性者を、隔離・保護・治療する体制を緊急につくりあげること

日本のPCR検査の人口比での実施数は、世界で159位という異常な遅れだ。

以上、4項目について市の考えを伺う

## (2) 各種支援について

個人・世帯への各種支援、事業者などへの各種支援は滞りなく行われているか。

## 2 コロナ禍での職員の労働について

コロナ感染対策に追われ職員の労働実態はどうか、実態を把握しているか。どの様な課題があり、どう解決するのか。

## 3 「介護事業所へのアンケート結果」について

市は5月、介護事業所に向けて実態調査を実施。86事業所中、77事業所から回答を受けた。アンケート項目は、施設の運営状況について、事業への影響等だ。この結果を受けて、市は事業所の意見、要望にどう応える考えか。

## 4 ふれあいバス無料化について

7月1日から70才以上の高齢者が無料となった。申請者は北部689名、南部1,156名、船穂・牧の原285名、印旛70名、本埜40名、計2,240名だ（7月末時点）。おおいに歓迎される無料化だが、申請場所が各支所、本庁のみだ。申請場所を増やすなどの改善策を考えているか。又、無料化に伴っての課題はあるか。

5 住んでいて良かったと実感できるまちづくり

市長3期目の決意を表明した。

障がいがあっても地域で暮らしていくために「住宅改修費の給付」制度がある。手すりのとりつけ、段差の解消、扉のとりかえ等が対象箇所となっている。利用は1回限り、助成額は限度額20万円だ。障がいは年を経て障がいの度合いも変わってくる。1回限りではなく、障がいに応じた支援、限度額を実態に合わせた額とする考えはないか。先進自治体の把握はしているか。

# 質 問 4

質問者 4番 松 本 有利子

## 1 災害対策について

### (1) 市民との連携について

- ①自主防災組織推進のための取り組みについて伺う
- ②自主防災組織に属していない自治会等との連携について伺う

### (2) 災害時の情報、通信について

- ①災害時の情報提供について、ホームページ等での受け付けの周知について伺う
- ②防災行政無線とホームページのリアルタイム連携について伺う
- ③緊急時の職員への情報伝達について伺う
- ④災害時に通信障害が発生した際の対応として、車載型基地局の要請等について進展があったかを伺う

### (3) 冠水対策について

- ①本年度の冠水対策について伺う
- ②端末を使ったデータの管理について検討されているか伺う

## 2 医療、歯科について

### (1) 災害医療について

### (2) オンライン診療について

- ①現在の普及状況について伺う
- ②オンライン診療における市の取り組みについて伺う

### (3) 予防歯科について

- ①「印西市歯と口腔の健康づくり推進条例」における実績について伺う
- ②小学生未満の子どもへの取り組みについて伺う
- ③学校での取り組みについて伺う
- ④学校での取り組みにおける新型コロナウイルス感染症対策について伺う

## 3 地域公共交通について

### (1) 地域公共交通の課題と対策について伺う

### (2) MaaS、自動運転、事業者と協定を結び実証実験を行う等の先進的技術やサービスへの取り組みについて、市としての考えを伺う

### (3) 今後の取り組みについての、計画への反映について伺う



#### 4 「イルミライ★INZAI」について

(1) 昨年度の課題について伺う

(2) 今年度の実施方法について伺う

①新型コロナウイルス感染症対策も含めた、今年度の実施方法について伺う

②イルミネーションやプロジェクションマッピングの拡大、分散について伺う

# 質 問 5

質問者 16番 増 田 葉 子

## 1 コロナ禍の高齢者支援はどうあるべきか

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のなかで、重症化リスクの高い高齢者は毎日をどのように過ごしているのでしょうか。コロナ以前は、高齢者の「今日行くと今日用」のために、住民主体の集いの場づくりを広げていくことが課題でしたが、現在はできるだけ人との接触を減らし、自宅に籠ることが推奨され、高齢者支援のあり方を描けない状態ではないかと感じられます。こうした状況の下、第8期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画が策定されています。第8期計画にはコロナ禍の高齢者の生活と今後の支援のあり方がどのように描かれるのでしょうか。第7期計画の評価・検証も踏まえながら、第8期計画の方向性をお伺いします。

- (1) 第7期計画の評価・検証で今後の課題とされたことはなにか
- (2) コロナ禍の高齢者の生活についてどのように把握しているか
- (3) コロナ禍での高齢者の生活支援のために必要な施策を考えているか
- (4) 第8期計画の重点施策はどのようなものか

## 2 公共施設適正配置アクションプランをどう進めるのか

予想を超える人口の増加やコロナ禍の影響で、策定されたばかりの公共施設適正配置アクションプランも影響を受けているのではないかと思われまます。今年度から第1期前期3年間が始まり、具体的な取り組みが進められる段階に入りました。方向性が示されている施設を中心に今後のスケジュールや体制について以下の質問をします。

- (1) 大規模改修工事等が第1期前期で終了できない施設はあるのか
- (2) 出張所の廃止、集約化はどのように進めるのか
- (3) 令和10年を目処に中央公民館と中央保健センターを日本デキシー跡地で複合化し、本埜保健センターをそこに集約する方向性となっている。大きな整備案件であり、今から検討体制をつくる必要があると思うが、どうか

# 質 問 6

質問者 19番 金 丸 和 史

1 板倉市長3期目の方針等に関すること

- (1) 7月19日執行の市長選挙の自らの総括は
- (2) どのような方針で3期目を運営するつもりなのか
- (3) 2期目までにやり残したと考えている課題は何か

2 新型コロナウイルス対策に関すること

- (1) 市民のPCR検査の受検状況は
- (2) 何名の陽性反応の結果であったか
- (3) 重症者の定義はどのようになっているか

3 市税の収納に関すること

- (1) 令和2年度における収納状況は
- (2) 過去の同時期と比較して収納状況はどうか
- (3) 納期の期限延長手続件数はどのような状況か。
- (4) 令和2年度又は今後の収納見込みはどのようにみているか

4 マイナンバーカード（個人番号カード）に関すること

- (1) マイナンバーカードの交付の推移はどうか
- (2) マイナポータルをどのように捉えているか
- (3) マイナンバーカードの交付率を向上させる今後の取り組みは

# 質 問 7

質問者 7番 小 川 利 彦

## 1 閉校中の空き校舎について

令和2年第2回定例会において、閉校中の空き校舎や校庭及び体育館の利活用について質問をしておりますが、印西市としての考え方を伺います。

- (1) 検討状況について
- (2) 公共施設としての貸し出しについて
- (3) 今後の対応について

## 2 計画とされている道路施策について

平成24年度から令和2年度までの9か年を計画年度とする「印西市基本構想」において掲げる将来都市像『ひと まち 自然 笑顔が輝く いんざい』の実現に向け、今後、地域特性や合併によるスケールメリットを活かした計画的で均衡あるまちづくりを円滑に進めていくため、令和2年度からの3か年で取り組むべき事業を示す計画として、施策を達成するための重要な事業を策定するものとされております。

この計画を基に伺います。

- (1) 生活を支える交通環境を整備するという計画の進捗状況について
- (2) 今計画外の計画道路について
- (3) 今後の道路施策について

## 3 コロナウイルス等の感染症拡大防止について

印西市内における公共施設内での感染症拡大防止について、印西市としての実施状況について

- (1) 現在の対応状況について
- (2) 千葉県及び近隣自治体の対応等の情報収集について
- (3) 今後の対応について

# 質 問 8

質問者 6番 稲 葉 健

## 1 学校教育関係

### (1) 新型コロナウイルス感染症の影響について

#### ①小中学校の授業について

ア 授業の進捗度について伺う

イ 今後の見通しについて伺う

ウ 再度自宅学習等になった場合どのように対応して行くか伺う

#### ②通常小中学校で行われていたイベントはどのようになっているか

ア 小中学校内でのイベントについてはどうか

イ 市内や市外で行われていた大会や発表会についてはどうか

ウ 子ども達にどのような配慮が今まで行われてきたか。また、今後もイベント等が行う事が出来ない時の配慮について伺う

### (2) G I G Aスクール構想について

①教師に対してI C T活用スキルの底上げを図る必要があると考えるがどのように取り組んでいるか

②I C Tを活用した具体的な授業設計について伺う

③オンライン授業の取り組みについて伺う

## 2 庁舎内窓口でのキャッシュレス決済について

(1) 現状について伺う

(2) 今後の対応について伺う

## 3 地域の文化・芸術支援について

令和2年第2回臨時会の市長からの所信表明にて5つ目の柱として教育環境の充実と地域文化、芸術支援という項目があるが、3期目にあたり地域文化・芸術活動の支援策として具体的な構想を伺う

## 4 花火大会中止に係る裁判に関する事

(1) 裁判の現在の状況等について伺う

(2) これまで裁判にかかっている費用について伺う

(3) 今後の見通し、市の見解について伺う

# 質 問 9

質問者 18番 軍 司 俊 紀

## 1 新型コロナウイルス感染症対策と印西市の方針について

第2回定例会で新型コロナウイルス感染症に対する印西市の支援策を問うたが、現状や進捗を確認する。

- (1) 印西市が新型コロナウイルス感染症対策として拠出した金額はいくらになるのか
- (2) 保育園待機児童対策について  
8月17日に市内認可保育園等（公立・私立）の空き状況が10月入園募集として公開された。保育施設を毎年新設するもこの内容を見ると保留児童数は251名と依然として解消にはほど遠い状況である。
  - ①令和3年4月の開園は予定通り進んでいるのか
  - ②保育士の確保は可能か
- (3) 地域包括ケアシステムを支える上での在宅介護について支障はでていないか
  - ①「今年度は訪問診療等を実施している医療機関に対して調査を行い、現状や在宅医療を継続していく上で課題等を把握していきたい」としていたが、現状はどうなっているのか
  - ②在宅介護に支障はでていないか
- (4) 避難所となる「学校施設」に必要な機能について  
新型コロナウイルス感染症を想定した災害発生から避難所の解消までの期間を区分し、必要な機能は整備されているのか
- (5) 市内飲食店への補助として、テイクアウトやデリバリーに取り組む飲食店に対しての補助を考えるべきではないか

## 2 学校施設個別施設計画策定について

学校施設のインフラが今後急速に老朽化することが予想される中、文科省では「公共施設等総合管理計画」に基づき個別施設ごとの「長寿命化計画（個別施設計画）」を令和2年度中のできるだけ早い時期に策定することを求めているが、印西市ではどうなっているのか。

## 3 次期交通安全計画について

印西市交通安全計画は、国及び県の交通安全計画に準拠し、5年ごとに計画を策定しているが、現計画は今年度までとなっている。来年度以降の策定状況はどうなっているのか。

- (1) 10期計画の検証と評価はどのように行われているのか
- (2) 地域からの信号の設置要望はどのように扱われているのか

# 質 問 10

質問者 10番 櫻 井 正 夫

## 1 イノシシ駆除について

- (1) 令和元年度の捕獲数を伺う
- (2) 被害作物は殆ど変わらないと思いますが、被害の状況を伺う
- (3) 囲いわなの設置は、くくりわな及び箱わなと比較して特別な捕獲を得られたのかを伺う
- (4) 電気柵の補助は、まだされているか伺う
- (5) 3年程前に、ひどく荒らされていた地域が一年間位は静かであったが、また荒らされたと聞きますが、市の方に苦情は無かったか伺う

## 2 災害後の始末について

- (1) 師戸地区内で、昨年10月の台風被害で公道が崩壊されたままであるが、今後どの様にされるか伺う
- (2) 岩戸地区で県道64号線沿いに折れた樹木が他の大木にのったままになっていますが、処置についてどうされるのか伺う
- (3) 旧印旛村地区は崖を背負った住居が数多くあります。断崖とは言えませんが、危険箇所をチェックする考えはないのか伺う

## 3 印旛沼公園下の市所有地について

- (1) 昨年の議会答弁において、調査研究をしていくということでしたが、その後、市としての計画はあるのか伺う
- (2) 農業作物を耕して頂いて、近くの農家の方にも直売出来るミニ店舗等を考えたら良いと思われませんが、その案を伺う
- (3) 観光協会でされている、船の駐車場での軽トラ市等も考えても良いと思うので、この事について伺う
- (4) 対岸の佐倉市のチューリップ畑と船で継ないでの計画は、すぐでなくても計画の予定はしていただけないか伺う

# 質 問 1 1

質問者 1 番 柿 原 健 一

## 1 防災対策について

- (1) 防災行政無線の個別受信機を無償貸与する考えはないか伺う
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策について
  - ①避難所のコロナ対策として三密を避けるための方策は整ったか
  - ②密接を避けるためスペースを必要とするが、避難所に収容しきれない避難者への対応はどうする計画か
  - ③避難所のトイレ、キッチン、ベッドの準備対応に関し、印西市の対応状況についてお聞かせ頂きたい
- (3) がけ崩れ防止対策推進のための「対策工事助成金制度」の創設について
  - ①急傾斜地崩壊危険区域の7ヶ所は、県による「急傾斜地崩壊防止工事」の適用を受けることができるか
  - ②土砂災害警戒区域等の指定にかかる247ヶ所の内、危険範囲内に存在する家屋の数において5世帯以上の崖は何ヶ所あるか
  - ③これらの場所については、崖崩れ対策を地権者に申し出た事例は、何件あるか
  - ④実際に対策工事が実施された事例はあるか
  - ⑤実施されない一番の原因はなにか
  - ⑥対策工事推進のため補助金制度の他都市の研究をしているか
- (4) 洪水対策について
  - ①昨年の台風15号、19号の豪雨に際し、利根川・手賀川の急激な水位上昇を経験したが、その際の危機対応について事後に検証が行われたか
  - ②検証後の問題点は何か。その解決策は検討されているか
  - ③手賀沼・手賀川の増水対策として設置されている「北千葉排水機場」と「手賀排水機場」の能力は、「かつて経験したことの無い豪雨」に対し、どこまで耐えられるのか、降雨地域・毎時雨量・継続時間等での試算は出来ているのか。また、過去の被害地域、木下六軒エリアへの情報提供や対策は出来ているのか

## 2 JR小林駅南口の供用開始の時期について

- (1) 駅前広場の供用開始月日は、現在の計画ではいつと定めているか
- (2) 現状、工事が停止状態にあるが、原因となる障害はなにか。その障害は排除可能なのか